



広報

秋 田

平成4年(1992年)

6月1日

No. 685

(毎月1日・15日発行)

発行/秋田県五城目町

ぞじょうめ



5月15日
音楽競演会にて

主 な 内 容

- ・すぱーく五城目竣工 2・3
- ・春の大運動会 4
- ・みんなで踊ろう“きやどっこおんど” 6
- ・遺跡をたずねて 11

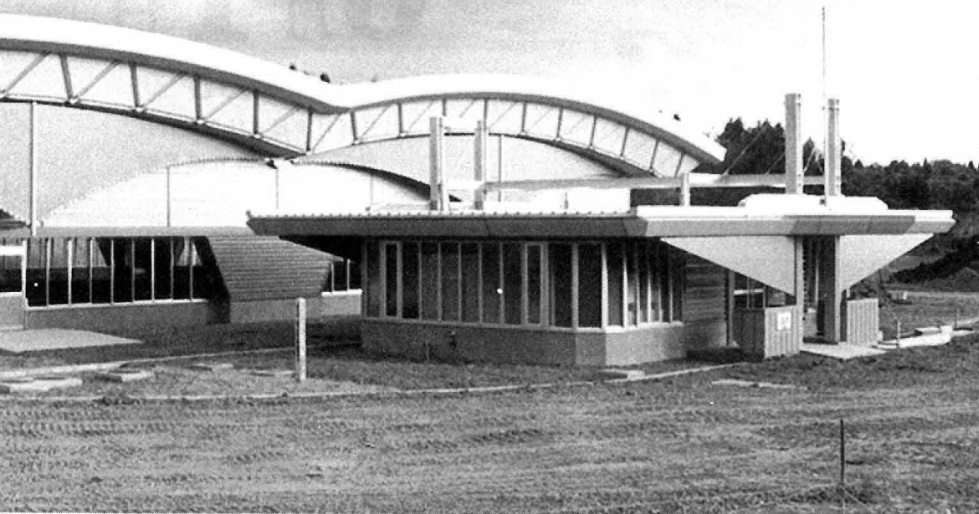
迫力いっぱい

弁慶・牛若丸の立回り!

雨の日でも楽しめます

屋内ゲートボール場

「すぱーく五城目」完成



屋内ゲートボール場「すぱーく五城目」

屋内ゲートボール場「すぱーく五城目」が上樋口字樽沢に完成し、五月二十日竣工式が行われました。
すぱーく五城目は、(財)日本船舶振興会、町の補助を受け、(社)五城目町社会福祉協議会が事業主体となって建設を進めていたものです。
これからは、雨や雪の心配なく、ゲートボールを楽しむことができます。

十時半から、施工業者の三和興業(株)によって行われた神事には、工事関係者はじめ菊地社会福祉協議会会長、佐藤町長、県議会議員、町議会議員ら多数が出席し、玉串奉てんなどを行いました。
続いて行われた竣工式では初めに加藤社会福祉協議会常務理事が工事経過を報告、菊地会長が式辞を述べました。
来賓祝辞、テープカットの後始球式が行われ、菊地会長らがみごとにスティックさばきを披露しました。
竣工式の後、町民センターで祝賀会も行われ、出席者らが完成を祝い合っていました。



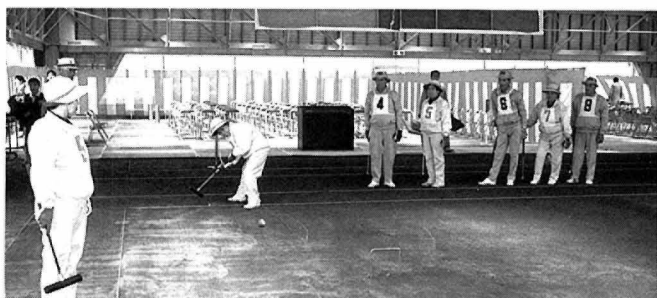
竣工式にさきがけ行われた神事



佐藤町長らがテープカット



式辞を述べる菊地社会福祉協議会会長

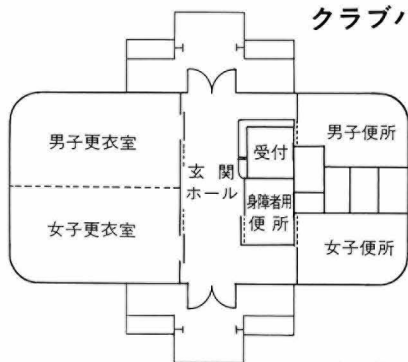


式典の後、早速ゲートボールを楽しむ愛好者の皆さん

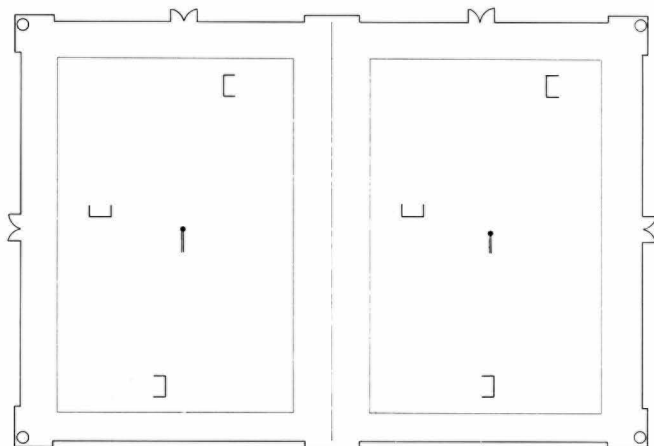


始球式～みごと第1ゲート通過

クラブハウス



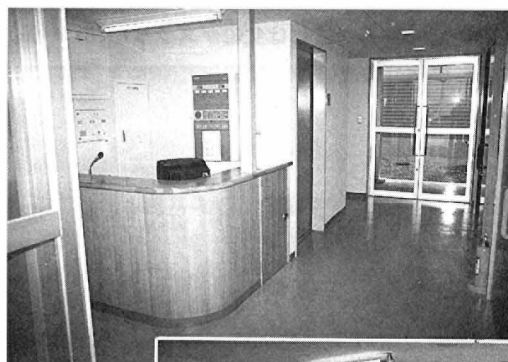
屋内ゲートボール場



完成した

施設の概要

- 名 称／すぱーく五城目
- 所 在 地／五城目町上樋口字樽沢193番地
- 敷地面積／7952.82㎡
- ゲートボール場(1棟)／クレーコート仕上(15m×20m)2面
- クラブハウス(1棟)／玄関ホール、休憩室、更衣室、トイレ
- 構 造／鉄骨造平屋建
- 工 事 費／251,621,790円
 - 内(日本船舶振興会補助金 142,900,000円
 - 町 補 助 金 108,721,790円)
- 事業主体／社会福祉法人 五城目町社会福祉協議会



受付カウンター



ゆっくりと休憩できる更衣室

町長の主な予定(六月)

- ・6月1日／平成4年度全国街路事業促進協議会総会(日本都市センター／長寿祝(古川町・藤井フツタ様)
- ・6月2日／千代田区との交流事業実行委員会(役場)／第1次公共土木施設災害査定(蓬内台)
- ・6月3日／長寿祝(門前・齊藤キヨノ様)
- ・6月4日／国民健康保険運営協議会(役場)
- ・6月5日／庁議(役場)
- ・6月7日／町内小学校野球大会(五小グラウンド)
- ・6月8日／発展計画の審議会(役場)
- ・6月9日／開発公社役員会(役場)／率浦大学大学院入学式(町民センター)
- ・6月12日／庁議(役場)
- ・6月13日／町功労者故阿部徹英様一周忌(上山内)
- ・6月19日／庁議(役場)
- ・6月20日／市神祭(上町通り)
- ・6月21日／馬川村合併50周年記念式典(馬川地区公民館)
- ・6月25日／町功労者宮川庄太郎様(帝釈寺)・工藤孝二様(浅見内)誕生祝／町政協力員会議(役場)
- ・6月26日／部課長会議(役場)／農業近代化資金審査運営委員会(役場)
- ・6月28日／町内対抗駅伝大会(雀館運動広場)
- ・6月20日／長寿祝(富田・椎名カネノ様)
- ・6月30日／教育行政懇談会(町民センター)

利用のご案内

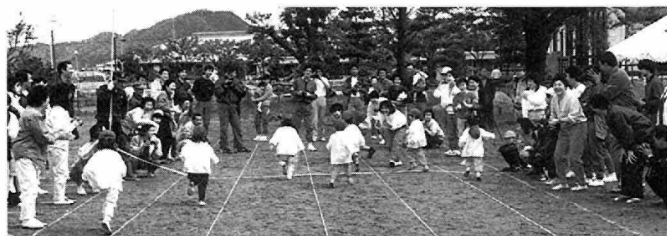
申し込み方法	電話等で予約状況を確認のうえ7日前までに申請書を提出して下さい。 TEL 52-3571
そ の 他	・夜でも明るい照明の下でゲームが楽しめます。 ・ゲートボールのほか、バドミントン、テニスも楽しめます。

※現在、外構工事を行っており、工事終了次第利用できるようになりますのでご了承下さい。

春の大運動会スナップ



ロボットも応援（五城目小）



ゴール付近には父母がズラリ（大川小・保）



どちらが勝つか？（富津内小・保）



ヤッター 白の勝ち～（馬場目小・保）

それ、黄色をねえ！
（内川小・保・地区）
— 騎馬戦 —



メダルをもらってごきげん
（内川小・保・地区）



五月は運動会の季節。各
小学校・保育園でにぎやか
な歓声の中、盛大に行われ
ました。
運動会の模様を写真でご
紹介します。

半田君が元気に選手宣誓（大川小・保）



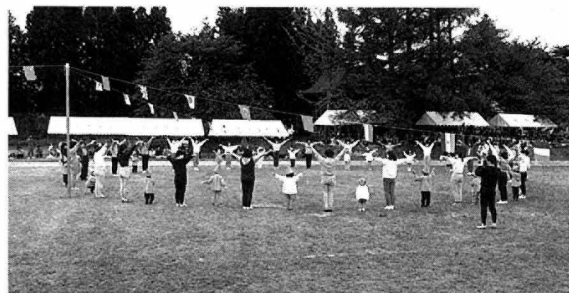
ゴールは間近か（大川小・保）



みんなガンバレ～（富津内小・保）



おかあさん ガンバレ～（馬場目小・保）



親子で楽しいおゆうぎ（馬場目小・保）

町内の職場で体験学習

五一中二年生の皆さん

五月二十一日、五城目第一中学校の二年生が町内の職場十四ヶ所を訪れ、体験学習をしました。

これは、職場を直接見聞、調査することにより、広い見識を身につけ、また将来の職業選択の一つの手がかりにしようで行われたものです。

病院や縫製会社、保育園、バス会社などを訪問。係の人の説明を聞いたり、また実際に仕事を体験させてもらい、とても感動している様子でした。

また、翌二十二日は体験を

まとめた発表会も行われ、模造紙にイラストや図、写真などを貼り、工夫を凝らしながら発表していました。



真剣な表情で説明を聞く生徒たち



もっとまわして～園児たちは大喜び



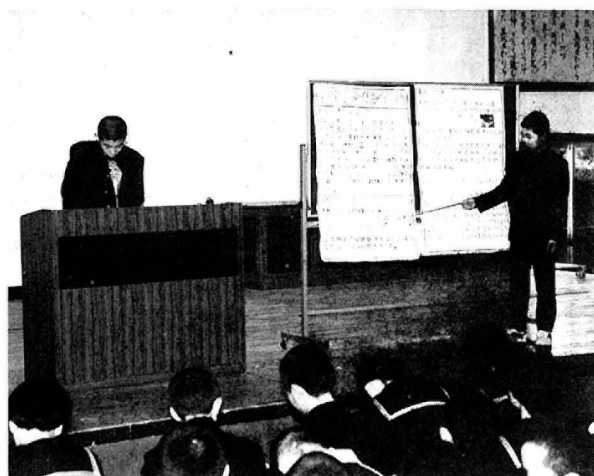
意外とむずかしいわね～



すっかり保育さん気分



ワー かわいい～



体験発表会

みんなで踊ろう

きやどっこおんど

このほど、「きやどっこおんど」が完成し、各地区婦人会の代表の皆さんが五月二十一日、二十日の二日間、広域体育館で踊りの練習をしました。

この音頭の作詞は、神田明神将門太鼓代表で、五城目天

翔太鼓の生みの親でもある米山穂積さん。作曲は植木弦太さん。編曲は平野融さん。また、振付は、六歳から日本舞踊を学び花柳鶴吉の名取名を取得。現在は花柳流を離れ舞踊家として活躍されている鶴吉さん（本名・溝呂木悦子）

木さんをお願いしましたが、若い人たちも乗れるアップテンポのリズムで、私のイメージとピッタリです」と語ってくれました。

また、振付の鶴吉さんは「この曲は新しい感覚の音頭です。で、マッチした振付を考えのに苦労しました。若い人も気軽にハミングしながら踊れるようにエアロビクスの振付も織り込んでいます。大勢で曲に乗って踊ったらとてもきれいだと思います」と話してくれました。

なお、「きやどっこおんど」は、八月十五日、十六日に開催される「きやどっこまつり」でお披露目されます。

生きがいセンター

入浴についてのお知らせ

内川地区の総合生きがいセンターの浴場は、これまで休館日（月曜日）以外は毎日入浴できましたが、入浴利用者が少ないことから次のとおり定めまいしたのでお知らせいたします。

入浴日時

毎週金・土・日曜日
正午～8時

利用者の皆様にはご不便をおかけいたしますが、どうかご了承下さい。

なお、あらかじめご予約いただければ、指定日以外でも利用できます。

麻しん予防接種の

実施について

麻しん（はしか）予防接種が個別接種方式で実施されます。各医療機関で受けて下さい。

医療機関 畑沢医院、笹尾医院、川崎医院

対象者 平成2年6月1日

～3年5月31日までの出生者 ※この期間以前の出生者で今回接種を希望される方は、役場保健衛生課52

15128へご連絡下さい。

接種期間 6月11日～30日

※今年の5月21・22日に小児マヒ予防ワクチンの投与を受けた子どもさんは6月23日以降に受けるようにして下さい。



鶴吉さんを先頭に踊りを練習

きやどっこおんど

一、郷土の清きせせらぎ
呼びかける
先達の思いを流す
馬場目川
黄金波うつ
大地を育て
心にゆとりと
うるおいを
澄んだ流れに
映し出す
今日は嬉しい
きやどっこ祭り
みんなみんな集って
踊りましょう
明日へ翔たく町よ
夢とロマンの五城目町

二、郷土の豊かな自然
呼びかける
美しき「うばふと」の
森の山
天をめざした
秋田大杉
大地にどっかと
根をおろす
人が技呼び
技が人呼ぶ
今日は嬉しい
きやどっこ祭り
みんなみんな集って
踊りましょう
明日へ翔たく町よ
夢とロマンの五城目町

青空市場 出店募集

きやどっこまつり実行委員会では、まつり当日の青空市場（外コマ）への出店を募集します。

受付期間 6月8日（月）～6月16日（火）

対象者 町内業者に限る

出店面積 2間×1間

申し込み方法 出店数（コマ数）・出店内容を電話でお申し込み下さい。

申し込み・問い合わせ先

きやどっこまつり実行委員会事務局 役場都市整備課 52-5263 同建設課 52-5252

本もの造り一筋 坂谷市右衛門商店

さわやかな香りの古法醸造法と深みのあるおだやかな香りの半煮半蒸法の二つの製法のうちから、お好みのタイプをお選び下さい。新たにえられた半煮半蒸法による製品は、秋田味噌業界でもトップレベルの技術力を誇る管久合資会社との技術提携によって製造されるものです。いずれも無添加・無漂白の製品ですので、健康に気遣う方にとっても安心にいただけるものと思います。

◆古法醸造味噌 昔づくり

◆秋田味噌（半煮半蒸） 心づくり

▶仕込味噌・味噌加工 受付中！◀

手づくりの味
自然の味
ふるさとの味

坂谷市

秋田県五城目町字上町142 ☎(0188) 52-2046

全県植樹祭

富津内小学校に

秋田県教育長賞

五月十五日、中仙町の八乙女公園で行われた、第四十三回秋田県植樹祭において、富津内小学校が、学校環境緑化コンクールにおいて、秋田県教育長賞を受賞しました。

同校では、広い校庭を利用して、花だんづくりや庭木などの植栽を行っています。校長の北條先生は「当校はこれまでも知事賞など、数多くの賞をいただいています。このように継続して受賞できることは、職員や児童はもちろんですが、PTAや老人クラブの皆さんが協力して下さるおかげで、学社一体となつていただいた賞だと思っています」と話していました。



賞状を手にする
富津内小緑の少年団員

新工場の完成を祝う

秋田部品(株)五城目工場

町の誘致企業である「秋田部品株式会社五城目工場」の新工場の竣工落成式が、五月二十二日、当工場で行われました。

秋田部品(株)は、世界No.1の生産量を誇るワイヤーハーネス(自動車用組電線)メーカー・矢崎部品(株)の関連会社です。五城目工場は、平成元年八月から、築地町と紀久栄町の仮工場で操業を開始。昨年

の十二月九日から、富津内山下の奈良崎工業団地に建設された新工場で、新たなスタートを切っています。

当日は、工事や工場関係者、また、町からは佐藤町長や議会議員、工場周辺の町内会長らが出席。神事後、テープカットが行われ、出席者全員が工場内を見学しました。



「工場内を見学する皆さん」

は、「この五城目町で採用した社員を、管理職として工場を任せられるまでに育てあげることが私の責務です。今日を再スタートの日とし、従業員と一致協力して頑張ってください」と話していました。また、「アトラクションでは天翔大鼓が披露され、祝賀会に華を添えました。

新会長に

小玉正文氏就任

町芸術文化協会総会

五城目町芸術文化協会の総会が、五月二十三日午後二時から町民センターで開かれ、会長に小玉正文氏が就任しました。

総会では、平成三年度会務事業報告や収支決算、四年度の事業計画(案)、収支予算(案)などが審議され、全て承認されました。続いて役員改選が行われ、現在、会長代行を務めている小玉正文氏が会長に選任されました。

新役員は次のとおりです。

(敬称略)

会長 小玉正文

副会長 本間米吉 館岡奥鵬

常任理事 伊藤義成 加藤敬子

草皆茂樹 今野一城

佐藤善太郎 大原春

安東晃子 伊藤みゑ

秋山三男 小林忠夫

山平富子 宮城八重子

猿田理記雄

監事 鈴木清 千葉静穂

水虫予防靴下



5つに分れて指間さらさら。



抗菌 防臭 消臭

五城目 中央薬局

下町朝市通り ☎52-3217



ことしの「ボーナス」
ことしも「しんきん」

まごころかよう

五城目信用金庫 本店

☎0188-52-2115(代)

ふるさと五城目会 26

故郷万歳！

みんな元気だぞ——！！

工藤 渡

秋田は、東京に長く住みついている者から見ると、憧れの地である。こちらでは見られない壮大なる自然の景観、生い繁る樹木、広大な田園、牧歌的な農家の風景……。喧噪の都会から、一瞬でも解放されたいと願っている人びとには、まことに詩情ゆたかな土地と感じるにちがいない。

私は、昭和43年に五城目高校を卒業し上京。早や24年になり、現在は東京デイズ・ランドのある浦安に住んでいる。また、千代田区の神田神保町にある出版社に勤務しており、家内も、千代田区の教育委員会に勤務。千代田区は、五城目と姉妹交流を結んでおり、さながらに、



故郷の事が話題になる。

先日、一時帰国したオーストリア在住の竹馬の友、M君を交え、千代田区内でミニ同窓会を開いた。皆いどきに五城目時代にタイムスリップし、時のたつのも忘れ、話はなかなか尽きなかった。いつしか、勇気と希望に溢れ、青春時代の原点に立ち帰った様である。私にとって五城目は、つねに懐しき故郷であり、母なる大地、原風景そのものである。

市日の季節の野菜も、果物も、魚介類も豊富で新鮮である。東京の人々にとっては、この新鮮さほど魅力のあるものはない。そして故郷の印象は、食べ物だけではなく、すべてが新鮮で、みずみずしさをたたえている様に思える。しかし故郷に住んでいる方がたにとっては、そんな生やさしい生活条件ではないと、叱られるかもしれない。厳しい現実生活の中に、そんな悠長さはないかもしれない。その厳しい環境があるからこそ、輝く新鮮さが保たれているといえるのではないだろうか。

厳しい、長い冬をじつと耐えて、梅も、桜も、菜の花も、そしてリンゴの花も、一時にパツと咲く。自然の織り成す「生命力豊かに強く生きる」たくましく樂觀主義と感じるのは、私だけではあるまい。故郷の皆様に、心から感謝するとともに、故郷よ万歳！と叫びたい。

—築地町出身、五一中十八期卒—

新畑町の石井松三郎さん
勲七等青色桐葉章を受章

新畑町の石井松三郎さん（七十四歳）が、長年にわたり町の伝統産業である桶樽の製造や後継者の育成に努められたことが認められ、このほど勲七等青色桐葉章を受章された。

石井さんは、昭和七年に町内の桶樽職人に弟子入り。以来、修業を積み、二十一年十一月には独立し、石井桶工場として営業を始めた。二十三年に設立された五城目桶樽協同組合では理事、理事長などを務められたほか、県

木工業協同組合、秋田杉桶樽協同組合の理事を務めるなど桶樽業界の発展に尽力された。

秋田杉の割り木工によって木取りされた材料を用い、自然の木目を生かした製品は、その技術とともに高く評価されている。

各種競技会でも数多く入賞し、四十六年には秋田県優秀技能者として知事表彰を受け、六十年には伝統的工芸品産業振興協会より「伝統工芸士」に認定されました。



青色桐葉章を受章した 石井さん

役場職員5人が受章

税務協議会表彰

このほど、秋田北税務署地区税務協議会より、役場職員五人が表彰を受けました。

これは、税務運営上、必要な税務事務の刷新・改善・能率の進歩向上に貢献し、かつ

納税思想の高揚と納税施策の普及改善を図ることに寄与された方々に贈られるもので、今回が第一回目の表彰となりました。

表彰を受けられた方々は次のとおりです。（敬称略）

○渡辺重治 ○武石 正
○武田和栄 ○工藤憲裕
○伊藤 聡



酒専門店

タカツ

御贈答品に

寛文五年堂

いざにあ手繰うどん

を御利用下さい。

五城目町中央通り Ⅱ52-2262
フリーダイヤル 0120(15)2262引越便・特急チャーター便
(Uターン者の引越も) (急ぎの配達を要する時)

納品代行・その他

(忙しい時間帯の貸切など)

(運転代行・便利屋)

赤帽こばやし運送

五城目町富津内下山内 ☎ 52-9583

お気軽にご相談下さい。(年中無休)

ひ鯉・ま鯉を放流

—内川小学校—



鯉の稚魚を放流する子どもたち

馬場目川漁業協同組合では、五月十三日、町内の三河川に鯉の稚魚百Kgを放流しましたが、このうち内川では、内川小学校の全校児童が参加し、ひ鯉・ま鯉合わせて三十Kg（約百匹）を放流しました。これは、川に親しみを持ってもらい、魚の棲めるきれいな川をいつまでも大切にしたいと行われたもの。

九時半頃、湯ノ又橋に集まった子どもたちは川原に降り、組合員の皆さんから手渡された稚魚を「大きくなつてね」との願いを込めて放流。体長十五センチほどの稚魚は元気に泳いでいました。

杉小児童がジャガイモを植付

—恋地トキメキ農園—



ジャガイモを植える杉沢小学校の皆さん

恋地山荘前に広がる二千三百㎡の畑「恋地トキメキ農園」で、四月二十八日、杉沢小学校の全校児童によるジャガイモの植付が行われました。

この農園は、転作田を活用して野菜等の産地化、特産品化を図るとともに、子どもたちの土とのふれあい、農作業の体験の場として幅広く活用してもらうことを目的に整備されたもの。既に、自然薯やキャベツ、イチゴなどが植えられています。子どもたちは、三百㎡の面積に、マークインとダンシャクの二種類を植付、収穫を心待ちにしている様子でした。

農作業を肌で体験

—東北農政局の皆さんが田植え—



田植え作業をする皆さん

五月二十日、東北農政局西奥羽土地改良調査管理事務所の皆さん十九人が、樋口付近の水田で田植え作業を行いました。

これは、ふだん机の上だけの仕事が多かった皆さんが、農家の作業を実際に体験し、農作業のきつさとか喜びを肌で感じ、今後の業務に役立てようという行われたもの。

初めにJA五城目町の職員から説明を受けた皆さんは早速作業に入りましたが、初体験の人も多く、泥に足をとられたり四苦八苦の様子でした。作業を終えた皆さんは、「とても楽しく一生の思い出になった」などと感想を述べていました。

番楽や大名行列など大にぎわい

—本町部祭典—



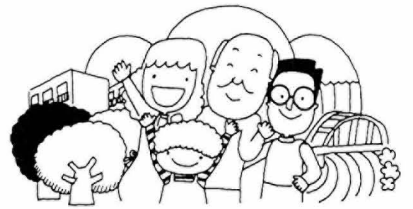
町内を練り歩く大名行列

本町部の祭典が、五月十五日と十六日の両日、盛大に行われました。

十五日は神明社神楽殿で恒例の番楽競演会が行われ、恋地、山内、中村、西野の各番楽保存会の皆さんが鞍馬などの勇壮な舞を披露。観客からさかんな拍手が送られていました。また、下町通りには露店が立ち並び、子どもたちが金魚すくいなどを楽しんでいました。

十六日は小雨まじりの天気でしたが、大名行列とボリースカウトの子ども七福神が町内を練り歩きお祭りムードは最高潮。あちらこちらでカメラにおさめる人の姿が見られました。

お知らせコーナー



無料特設人権 相談所を開設

秋田人権擁護委員協議会と秋田地方法務局主催による、無料の特設人権・いじめ・困りごと相談所が開設されます。子供のいじめ、体罰、土地家屋の権利関係、親子、夫婦、扶養、相続、登記、戸籍、供託、交通事故などの問題でお困りの方は、お気軽に相談においで下さい。

▽日時 6月4日(木)
午前10時～午後3時

▽場所 役場4階大会議室
▽相談担当者 人権擁護委員、法務局職員

パッチワーク教室

受講生募集

▽日時 6月～11月 10回
毎月第2・第4金曜日

午前10時～12時

▽会場 町民センター

▽対象 一般町民(初心者)

▽講師 加藤ヒデ子氏
(大川石崎)

▽受講料 無料(材料費実費)
▽募集人員 20人
▽内容 端切れを接ぎ合わせ作品にする、伝統ある手芸です。基礎から学ぶことができます。
▽締め切り 6月8日(月)
※定員になり次第締め切りします。
▽申し込み先 中央公民館
☎52-4415

ダンス講習会開催

馬川地区公民館では、社交ダンス講習会の参加者を募集しています。
▽日時 6月13日(土) 14日(日) 15日(月)の3日間、午後6時30分～
▽場所 馬川地区公民館
▽内容 ジルバ、ブルース
▽人数 何人でも可
▽受講料 無料
▽申し込み先 中央公民館
☎52-4415

※上ばき(ズック等)をご持参下さい。
▽ワープロ教室
受講生募集
中央公民館では、初心者向けのワープロ教室を開催します。入門から通知文、作表まで日常よく使うものを学習します。
▽日時 6月22日(月)から毎週月・木曜日(計10回) 10時～12時
▽会場 町民センター
▽募集対象・人数 一般町民

(初心者) 15人
▽受講料 無料
▽締め切り 6月17日
▽申し込み先 中央公民館
☎52-4415
県中学校春季体操競技大会
広域体育館で開催

第21回秋田県中学校春季体操競技大会が広域体育館を会場に開催されます。五城目第一中学校の活躍が期待される今大会。皆さんどうぞ声援を。
▽日時 6月7日(日) 9時～
▽会場 広域体育館
▽競技種目
・男子 床、跳馬、鉄棒、あん馬
・女子 跳馬、平均台、床、段違い平行棒

あきた地域づくり

和歌を募集

▽和歌の内容 31文字(五・七・五・七・七)の和歌の形式をとりますが、必ずしも文学的なものにこだわらず、わが町の自慢できる「地域の良さ」や「将来の夢」などを織り込んだものとします。
▽募集期間 7月15日から11月15日までの毎月15日を締め切り日とし、計5回募集。
▽応募方法 募集期間内の毎月15日まで、ハガキに住所、氏名、年齢、和歌をお書き添えの上、〒018-17五城目町上樋口字向川原12-2五城目町役場企画調整課までお送り下さい。1人何首まで。

も応募できます。
▽和歌の選定・発表
作品は選考の上、1首を本町の代表作品として県に報告し、県内全市町村の69首が「あきた地域づくり和歌集」として新聞紙上に発表されます。
※詳細については、役場企画調整課☎52-5352へ。

親子の秋田見聞録

参加者を募集

県では、地域づくりの現場を親子で体験する「親子の秋田見聞録」への参加者を募集しています。
▽対象者 小学4年生以上の小・中学生と保護者の2名1組
▽日程 夏休み期間中(7月27日～8月25日)の本人が希望する日。1泊2日。
※原則として土、日、お盆期間を除く。
▽体験市町村 県内69市町村の中から本人が選定。
▽内容 観光、レクリエーション、祭り、イベント、ものづくりなど
▽費用 交通費、宿泊費は県が負担します。
※参加を希望される方は、郵便番号、住所、氏名を書き62円切手を貼った返信用定型封筒を同封の上、〒010秋田市山王4丁目1の1秋田県庁地方課内「親子の秋田見聞録」係あて、応募要項を請求して下さい。請求期間は6月20日までです。

あすの秋田を創る中国研修 参加者を募集

(注)あすの秋田を創る生活運動協会では、第六回「あすの秋田を創る中国研修」の参加者を募集しています。
今回の研修は、秋田県と甘肅省、秋田市と蘭州市との友好提携十周年記念事業と併せて実施されるものです。
▽研修期間 9月29日(火)～10月8日(木) 9泊10日
▽募集人員 120人
▽研修コース 蘭州市での10周年記念式典・祝賀会の後、2コースに分かれて研修。
・第1コース(約45万円) 北京・蘭州・敦煌・西安等
・第2コース(約47万5千円) 北京・蘭州・ウルムチ・トルファン等

▽申し込み期限 6月30日(火) ※定員になり次第締め切ります。
▽問い合わせ・申し込み先 (注)あすの秋田を創る生活運動協会☎60-3541
※中央公民館に研修に関する資料があります。

湖東総合病院

外来診療第2・4土曜休診

湖東総合病院では、6月から毎月第2・第4土曜日の外来診療を休診することになりました。
なお、救急患者については従来どおり診療します。

テレホン広報 ごじょうめの ご案内

	月	火	水	木	金	土	日
6/1～7	データにみる日本人の暮らし “物”より“心”の豊かさを						
8～14	農薬危害防止運動						
15～21	身近かな運動施設 “五城目屋内温水プール”						

農薬危害防止運動

農薬事故の9割は、ちよつとした不注意から。今回は農薬の正しい使い方についてお送りいたします。



テレホン広報
☎52-4141

遺跡をたずねて

<5>

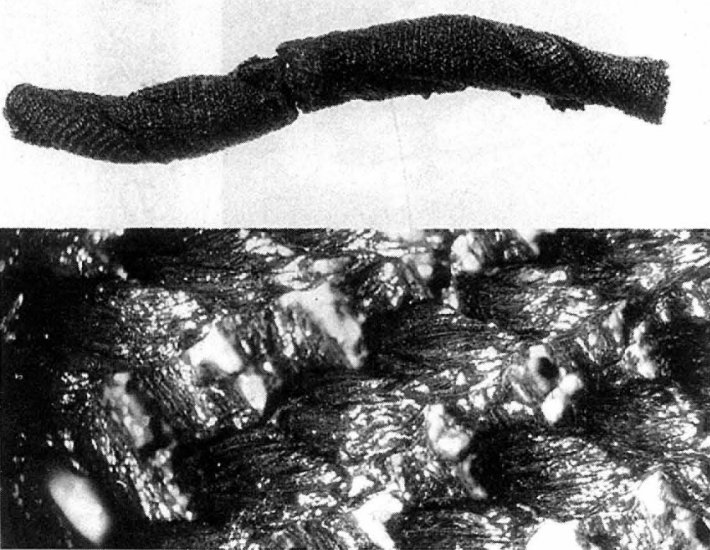
中山遺跡 その5

縄文時代の衣服と装身具

縄文人たちは、夏の暑い日や冬の寒い日には、どのような姿で暮らしていたのだろうか。絵本や博物館で見る縄文人たちの姿は必ずと言っていいほど、半裸か半袖で、毛皮で作った下着姿になっています。あの姿は夏のある日を想定したものか、それとも縄文文化は貧しいものだと思って作ったものだろうか、多少の誤解もあるようです。

縄文時代は、繊維編物工芸の手工芸技術もかなり進んでおり、毛皮・樹皮・繊維などを利用し、縫い合わせた衣服を着用し、夏冬などの区別もあり、身体被覆の役目ももっていたと考えられます。

中山遺跡からは、日本最古の漆をこす時に使用した編布が出土しています。現代と変



わらないほど細く編んでおり、布の材料はイラクサ科のカラムシ（苧麻）でいまでも中山に群生しています。

牛馬もなく、交通手段もなかった時代にはやはり足に頼るほかありませんでした。足を保護するためのはきものを使用していたことが、長野県尾越遺跡、手良遺跡から出土した靴形土器、足部の土偶で証明されています。広い生活圏のなかで生きた縄文人の活動を支えたのは、はきものであったようです。

装身具については、身体を装うことは人類の本能でもあり、しかも単なる装身的な意味のほか、呪術的な意図のものや、性別や未婚・既婚をあらわすとか、権威を象徴するものなどいろいろ表象的なものの装身具が全国の遺跡から発見されています。

独自の美しいデザインで、貝や土、木、石、骨などいろいろな材料で作った耳飾り、腕飾り、腰飾り、ヘアピン、ペンダントなど、非常にバラエティなものが出土し、現代人が身を飾っているアクセサリーのほとんどが、縄文人によって開発され、美しくなることに熱い思いを寄せていたことにも、縄文人に一種の親しみを覚えるとともに、豊かな縄文文化が想像されるのです。

次回は縄文時代の「祭祀」

町教育委員会社会教育課

告示

五城目町農業振興地域整備計画（昭和四十八年十月二十日五城目町告示第十九号）を変更するので、農業振興地域の整備に関する法律（昭和四十四年法律第五十八号）第三十三条第三項において準用する同法第十一条第一項の規定により公告し、当該農業振興地域整備計画のうち、農用地利用計画の案を次により縦覧に供する。

当該農用地利用計画の案に係わる農用地区域にある土地の所有者、その他その土地に権利を有する者は、当該農用地利用計画の案に対して異議がある時は平成四年六月二十日の翌日から起算して十五日以内に町にこれを申し出ることができま

献血で健康チェック

15日・献血車が巡回

平成四年度二回目の献血車巡回による献血が、六月十五日、町内五カ所で行われます。献血は、尊い人命を守るだけでなく、自分の血液型、血液の比重、血圧、HbS抗原（血清肝炎の原因、梅毒をチェックすることが出来ます。献血の場所・時間は次のとおりです。

▽役場前

午前9時30分～10時30分

▽JA五城目町

午前10時50分～11時50分

▽秋田部品（株）

正午～1時

▽エート電機（株）

午後2時～2時50分

▽秋田ホール（株）大川工場

午後3時20分～4時30分

※献血された方には記念品をさしあげます。また、手帳を持っている方は、当日ご持参ください。



森山 荘に
寄せられた善意
（敬称略）

5月17日

治療奉仕 4人

はり師きゅう師あんまマッサージ指圧師会男鹿南

秋支会 会長 佐藤テル

5月23日

あいこ 10把（8K）

変更後の用途 宅地

少年の日

標語

誘惑に

負けない心の

清らかさ

カラー
プリント

30分 仕上げ

イトウカメラ

伊藤写真館

新畑町（ガーデン松竹向い） ☎52-3667

輸入オイル取扱い
いたしました。



・おまかせしませんオイルチェンジ。



湖東商事

五城目町大川国道7号線添い ☎75-3550・4317

6月 町民カレンダー (6月1日～20日)

- 1・結核予防婦人会総会(役場4階大会議室13時)～

1・役場庁舎ギャラリー「伊藤清春写真展」(役場庁舎1階ギャラリー)～

2・絵画教室開講式(町民センター19時)～21時

2・歳児歯科健康審査(役場保健室、受付時間12時45分)13時15分※対象は平成元年11月と12月生まれの方

3・消防団員一日消防学校入校(消防学校7時30分)～

4・国民健康保険運営協議会(役場4階西棟会議室14時30分)～

5・成人式実行委員会(町民センター19時)～

乳幼児健康相談(役場保健室)

14・小型ポンプ操作法伝達講習
- 健康室、受付時間10時～10時30分※対象は平成3年5月と11月生まれの方

7・町内小学校野球大会(五小グラウンド9時)～

9・率浦大学、大学院入学式(町民センター9時)～

9・真崎堰土地改良区総代総選挙告示日

健康づくり母子保健推進員研修会(役場2階正庁13時30分)～

3・歳児健康診査(秋田保健所五城目支所、受付時間13時)13時30分※対象は昭和63年11月と12月生まれの方

10・母子健康手帳の交付と妊婦健康相談の日(役場保健室10時)15時※妊娠届(用紙は役場に)と印鑑を持っておいで下さい。

20・市神祭(上町通り特設ステージ9時30分)～
- 会(雀館運動公園グラウンド13時30分)～

15・森山荘のみなさんによる清掃奉仕作業(富津内保育園9時30分)～

16・真崎堰土地改良区総代総選挙投票日

17・生涯学習ボランティア養成講座(町民センター13時)～

18・教育委員学校訪問(馬小・杉小・富小、9時30分)～

磯ノ目フラワールイン花苗の植栽(9時)～

19・森山荘のみなさんによる清掃奉仕作業(杉沢保育園9時30分)～

出前婦人学級(坂谷木材12時)～



カッコウ

(ホトトギス目・ホトトギス科)
体長 35cm

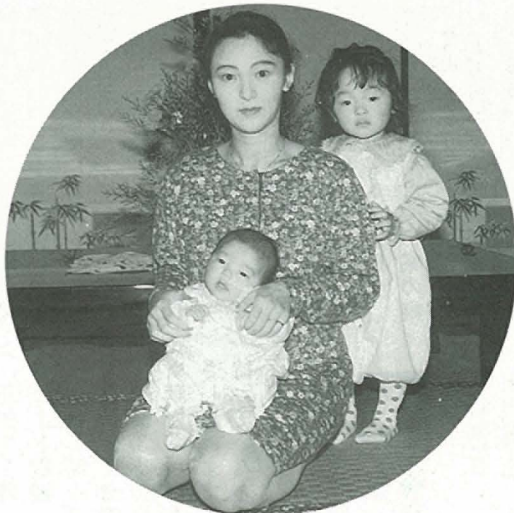
名前の通り「カッコウ」と大きな声で鳴きます。高原、明るい林、低木の生えた草原などに棲息。托卵性を持ち、モズ、ホオジロなどの産卵途中の巣を選んで自分の卵を一つ産みます。この卵をモズなど仮親が抱き育てますが、かえった雛は仮親の卵を巣の外に落とすという、特異な習性を持っています。
エサは、ガの幼虫や甲虫などです。

五城目の野鳥

5

おたんじょう おめでとうございます

(敬称略)



佐々木史香ちゃん
4年4月4日生

〆おかあさんの一言〆
明るくやさしい子になってほしい。

おくやみ 申し上げます

(敬称略)

金 勇蔵	61歳	4月2日	浦横町	鈴木ギノ	90歳	4月28日	畑町
松橋富久司	88歳	4月2日	岩城町				
草皆 剛	65歳	4月6日	帝釈寺				
金子ハキノ	91歳	4月6日	下山内				
畠山 正	51歳	4月7日	矢場崎				



町の人口と世帯

5月1日現在

人 口	14,283 人	(-61)
(男)	6,766 人	(-30)
(女)	7,517 人	(-31)
世 帯	3,952 世帯	(+ 2)
※ () 内は前月との比較		

伊藤 良亮	長男	4月26日	八田
加藤 裕美	三女	4月24日	浦横町
木村 亮介	長男	4月13日	帝釈寺
善明・知子		4月13日	上田町
草皆 早希	長女	4月13日	田町
義彦・奈保子		4月11日	雀館
坂谷 雄弘	三男	4月11日	寺庭
金澤 春香	二女	4月11日	浅見内
石井日香留	長女	4月9日	恋地
松橋 大輔	長男	4月4日	4月4日
佐々木史香	二女	4月4日	4月4日